

進路通信

新座市立新座中学校 進路通信

令和7年12月23日 第12号

第3学年進路指導担当

明日、1年間で最も長い2学期が終了します。冬休みは、入試前にまとまった時間を取れる最後の期間です。この期間でやりたいこと、やるべきことは何か、そのために1日単位、1時間単位で何をしたらよいのかを考えながら過ごしましょう。学習に取り組む時間が多くなると思いますが、1年の終わり/始まりの区切りの季節でもあります。これまでの生活を振り返るとともに、次の1年に向けてのよいスタートを切れるように、健康に気をつけて、充実した冬休みを過ごしてください。

令和8年は午（うま）年です。十干十二支で表すと「丙午（ひのえうま）」にあたります。「太陽」と「馬」が合わさる、エネルギーに満ちた年であるとされ、この年には、変化や挑戦が過去の努力により実を結ぶ年になる、とも言われています。みなさんのこれまでの努力が実を結ぶ良い1年になることを願っています。良い新年を迎えてください。

1月8日（木）の始業式に、充実感のあふれる、良い顔を見せてくれるのを楽しみにしています。

通知書の確認について【※重要】



明日24日、担任より、茶色い封筒に入った「**成績及び諸活動等の記録通知書**」（以下、**通知書**）を配付します。この書類は、県公立高校や多くの私立高校等で出願の際に提出する「令和8年度入学志願者調査書」（調査書）と同じ内容で、事前に家庭で確認をしてもらうためのものです。**必ず当日中に、生徒本人と保護者で一緒に開封し、確認してください。※「通知書」は高校へ出願する書類ではありません。**

万一、記載に間違いがあった場合は、通知書原本の入った封筒一式、その証明となる書類とともに、本人（または保護者）が直接来校し、申し出をお願いします。日時は通知書同封の案内に記載の通り、12月25日（木）9:00～10:00です。それ以降は、担任と校長が各生徒の受験する高校宛ての調査書の作成に移るため、変更はできませんのでご了承ください。

なお、**封筒の裏面は「通知書受領書」（以下、受領書）**となっており、受け取りと確認が済んだことの証明になり、受領書の提出の後、調査書を渡すことができるようになります。そのため、**始業式の日までに、全員が提出**です。冬休み中に調査書の受け取りを希望する場合は、その日に受領書との引き換えが条件になりますので、忘れないように注意してください。

私立高校等の出願に向けて【その2】

前回の進路通信に、出願までの流れについて記載しました。

出願に必要な書類のうち、調査書や推薦書は新座中学校で作成するので、担任から受け取るようになります。**調査書や推薦書が入っている封筒は青色の封筒で、絶対に開封は厳禁です。開封したものは無効になりますので、注意してください。**各出願高校宛に1通ずつ作成をします。

紛失や出願忘れを防ぐために、原則、調査書を渡すのは「出願する当日または前日」が基本になります。冬休み中に出願をする人は、いつ(何日の何時)にどの学校の書類の受け取りを行うのか、担任へ事前に相談の上、約束をしてください。

郵送出願の場合、期限が“必着”（その日までに高校に届いていなければならない）なのか、“消印有効”（その日までに郵便局が受け付ける）なのか確認し、いずれも余裕をもって準備しましょう。また、ポストではなく郵便局の窓口で、指定がなくても『簡易書留等の配達記録』が残る形式で送りましょう。

尚、出願の際に発行される受験番号は、『私立高校等受験番号報告書』で報告が必要ですので、忘れずに提出してください。（高校によってはWEB出願時に発行される場合もあれば、書類の受理の後に発行される場合もあります。）

私立の受験校等を変更する場合

提出していただいた『調査書作成願（兼 第4回進路希望調査）』をもとに、中学校で皆さんの入試関係のスケジュールを把握し、必要な書類の準備等を行っています。前回の進路通信でも連絡しましたが、**提出書類の内容に変更が生じた場合、速やかに担任に知らせてください。**（新たに受験する、受験を取りやめる、受験コースや受験日の変更なども含めてです。） 中学校で作成する書類は公的なもので、担任だけではなく学校長の許可・押印が必要になるため、即時発行できるものではありません。速やかな報告や連絡、相談を行いながら、スムーズに手続きを進められるようにしましょう。

（尚、調査書を受け取ったのちに、出願を取りやめた場合は、開封せずに中学校へ返却してもらいます。個別に宛先の高校名を書類に記載しているため、他校への転用はできません。）

県公立高校等の受検に向けてのスケジュール

【志願者情報の登録および運用テスト終了】

WEB出願に向けての志願者情報の登録および運用テストが終了しました。志願者情報の登録をしなければ、県公立高校への出願はできません。今回登録を行わなかった生徒は、早急に手続きを行う必要があるため、速やかに連絡してください。

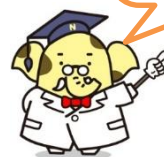
【今後の主なスケジュール】

- 1月 9日（金） 第3回校長会テスト
- 1月13日（火） 県公立高校受検校確認書（以下、受検校確認書）配布
- 1月21日（水） 受検校確認書 締め切り
（1月22日・23日は県内私立受験集中日のため、3時間短縮・給食なし）
- 1月27日（火） 第3回校長会テスト 結果返却
県公立高校出願入力開始（～2/10(火)まで）
- 1月29日（木）・30日（金） 三者面談 ※希望者のみ（県公立高校の出願先が決まっていない場合など）
- 2月 5日（木） 県公立高校出願入力（新座中への申請）締め切り
- 2月10日（火） 12:00 県公立高校出願入力 締め切り
- 2月13日（金） 3学期学年末試験
- 2月18日（水） 志願先変更期間（～19日（木）16:00まで）
- 2月26日（木） 県公立高校学力検査 ※27日（金） 実技検査・面接（追検査）
- 3月 6日（金） 入学許可候補者発表

★いよいよ県公立高校の受検校の決定時期が迫ってきました★

『WEB出願の流れについて』

- ①志願者（生徒または保護者）が電子出願を行う。
- ②中学担任が①の内容の確認し、システム上で書類の紐づけを行う。
- ③中学校長が①・②の内容を確認し、承認する。
- ④高校側が電子出願と書類を受理する。《出願の完了》



昨年、出願時に第二希望の選択を漏らしてしまった人がいました。当然、やり直しはできませんでした。

という流れになります。中学校では、それぞれの「受検校確認書」の内容をもとに、書類の作成を行い、②→③を行います。「受検校確認書」の内容から、①の電子出願の内容を変更してしまうと、すべての書類の作成をやり直すことになり、最悪、出願期限に間に合わない可能性が出てきます。

そのため、「受検校確認書」の提出の段階で迷っている場合は、その旨を明記して頂き、1月29日・30日の三者面談で確実に最終決定をしてもらったのちに、①の電子出願を行っていただくことになりますので、ご理解ください。**④まで完了する期日が2/10なので、新座中では、①の期限は2/5までに設定します。**

（尚、出願締め切り後の「志願先変更」では、電子システム上の操作（志願者及び中学校）に加えて、「志願を取りやめた高校→新座中学校→新たに出願する高校」の流れで、中学校と高校へ直接出向いて書類などの引き取り及び提出などの手続きを、変更日当日に生徒本人または保護者が行う場合があります。）